

平成28年度行政事業レビューシート(復興庁)

事業名	航路標識整備事業			担当部局庁	復興庁			作成責任者		
事業開始年度	平成25年度	事業終了(予定)年度	平成30年度	担当課室	統括官付参事官(予算・会計担当)			参事官 後藤 浩平		
会計区分	東日本大震災復興特別会計									
根拠法令(具体的な条項も記載)	海上保安庁法第5条第1項第10、24号 航路標識法第2条			関係する計画、通知等	-					
主要政策・施策	海洋政策			主要経費	公共事業					
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	法令の海上における励行、海難救助、海洋汚染等の防止、海上における犯罪の予防及び鎮圧、海上における犯人の捜査及び逮捕、海上における船舶交通に関する規制、水路、航路標識に関する事務その他海上の安全の確保に関する事務並びにこれらに附帯する事項に関する事務を適確に行い、海上の安全及び治安の確保を図るものである。									
事業概要(5行程度以内。別添可)	東日本大震災において被災した航路標識のうち、防波堤の復旧見込みが立たず早期に施工が完了できなかった防波堤灯台等の復旧を行う。									
実施方法	直接実施									
予算額・執行額(単位:百万円)		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度要求				
	予算の状況	当初予算	753	244	151	178	18			
		補正予算	-	-	-	-	-			
		前年度から繰越し	-	246	119	44	-			
		翌年度へ繰越し	▲246	▲119	▲44	-	-			
		予備費等	-	-	-	-	-			
		計	507	371	226	222	18			
	執行額	427	150	114	-	-				
執行率(%)	84%	40%	50%	-	-					
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 -年度	目標最終年度 27年度	
	我が国周辺で発生する海難隻数を平成27年までに2,220隻以下に減少させる。(第3次海上保安業務遂行計画 23年度~27年度)	海難隻数	成果実績	隻	2,285	2,138	2,116	-	2,116	
			目標値	隻	2,220	2,220	2,220	-	2,220	
			達成度	%	-	-	-	-	-	
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 -年度	目標最終年度 30年度	
	被災した152基の航路標識において、平成27年度末時点の未復旧16基のうち、28年度は10基(27年度未復旧分2基を除く)の復旧を完了させる。	被災標識復旧	成果実績	基	3	15	16	-	-	
			目標値	基	12	25	20	-	16	
			達成度	%	25	60	80	-	-	
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載 <input type="checkbox"/> チェック										
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込			
	航路標識整備事業の実施基数	活動実績	基	3	15	16	-			
当初見込み		基	12	25	20	12				
単位当たりコスト	算出根拠		単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込			
	X(各年度の執行額)÷Y(各年度の実施箇所数)	単位当たりコスト	百万円	142	10	7	19			
計算式		X/Y	427/3	150/15	114/16	222/12				
平成28・29年度予算内訳(単位:百万円)	歳出予算目	28年度当初予算	29年度要求	主な増減理由						
	航路標識災害復旧費	178	18	被災した防波堤の復旧に伴い防波堤灯台1基の本復旧に必要な経費を要求する。						
	(復興庁一括計上)									
計	178	18								

政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策	いずれの施策にも関連しないもの										
	施策	-										
	測定指標	定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 年度	目標年度 年度			
			実績値									
		目標値										
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係											
	-											
	アクション・プログラム	改革項目	分野:									
		(第一階層) KPI	KPI (第一階層)		単位	計画開始時 年度	27年度	28年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度		
				成果実績								
目標値												
達成度		%										
(第二階層) KPI		KPI (第二階層)		単位	計画開始時 年度	27年度	28年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度			
			成果実績									
		目標値										
達成度		%										
本事業の成果と改革項目・KPIとの関係												
-												
事業所管部局による点検・改善												
国費投入の必要性	項目			評価	評価に関する説明							
	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。			○	航路標識の復旧を行うことにより、被災地の復興支援を行う目的で海上輸送に従事する船舶の航行の安全を確保している。							
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○	人命及び財産の保護に資するための事業であることから、国が実施する必要がある。							
事業の効率性	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。			○	人命及び財産の保護に資するための事業であることから、優先度は高い。							
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			○	入札参加資格の等級要件拡大や発注ロットの拡大等を図り、競争性を高めるよう努めている。							
	一般競争入札、総合評価入札又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。			有								
	競争性のない随意契約となったものはないか。			無								
	受益者との負担関係は妥当であるか。			-	被災の程度、事業箇所の規模により単位当たりコストに変動があるが、灯台等の原状復旧のみに使用していることから妥当である。							
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。			○								
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			-								
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			○								
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			○									
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。			○	一括購入が可能な機器等の調達にあつては、競争入札による一括購入とすることで効率化に努めている。								
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。			○	復旧計画を策定し適切に事業を遂行しており、航行船舶の安全確保に十分寄与している。							
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			○	それぞれの復旧工事においてコストの削減に努めている。							
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			○	復旧計画を策定し適切に事業を遂行しており、航行船舶の安全確保に十分寄与している。							
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			○	復旧させた航路標識は船舶航行の指標として十分に活用されている。							
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			-								
	所管府省・部局名	事業番号	事業名									
点検・改善結果	点検結果	東日本大震災において被災した航路標識の復旧を行うことにより、船舶の航行の安全を確保するものであり、事業としての効果は大きい。										
	改善の方向性	引き続き、被災した防波堤の復旧にあわせて防波堤灯台を復旧させ、本事業を復興・創生期間終了までに終了させる。										

外部有識者の所見

点検対象外

行政事業レビュー推進チームの所見

現
状
通

事業の目的である海上の安全及び治安の確保に向け、引き続き効率性に留意しつつ予算の執行を進めること。
平成27年度の執行率が低いことを踏まえ、予算要求に当たっては予算規模の適正化を行うこと

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

通

引き続き効率的・効果的な予算の執行に努めていく。

備考

関連する過去のレビューシートの実業番号

平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	24	/
平成25年度	新25-049	平成26年度	205	平成27年度	205	

※平成27年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補
足する)
(単位: 百万円)



